

●平成18年度（2006年度）

国有林生産請負開始

栄村鳥甲国有林、木島平村往郷山国有林で、初めての国有林野事業製品生産請負事業を行いました。

当年度、林産専門班を編成し搬出間伐施工体制を強化したことで、国有林事業の請負が可能になりました。

鳥甲国有林では、ひどい根曲がりでしたが、苦心して造材し、設計では30%程度の歩留まりでしたが、50%近くまで採材できました。

請負面積 28.56ha、請負金額 1,501万円となりました。



鳥甲国有林の根曲がり

下高井農林高校インターンシップ開催



北信州の森林と家をつなぐ会の委託を受け、下高井農林高校生のインターンシップ（就業体験）を行いました。

当組合の素材生産現場では高性能林業機械の実技研修を行い、製材所では製材工程の見学を行うなど、大変充実した研修となりました。

インターンシップは現在まで継続して行われ、研修生から当組合への就業者も出ています。

主な出来事

**ペレットストーブ導入展示
ペレット「ピュア1号」販売開始**



ペレット上伊那森林組合「ピュア1号」の取り扱いを始めるにあたり、ペレットストーブを導入しました。

■北信州森林組合

- 9月 森林・林業基本計画策定
- この年 森林の里親促進事業
- 長野県リサイクル資材協会・天然記念物黒岩山保全協議会契約
- 4月 総代会
- 5月 北信州植樹祭（野沢温泉村）
- 10月 高性能林業機械プロセッサ導入
- 10月 役員視察研修（石川県七尾市）
- 12月 役員全体会議

役職員全体会議



雇用条件、賃金体系の改善や定期的な班長会議の開催が提案されるなど、活発な意見交換が行われました。

組合長他役職員 60 名が参加し、パノラマランド木島平で役職員全体会議が開催されました。



林ベニヤ産業(株)へ合板材の出荷開始



長野県森林組合連合会を介して石川県の林ベニヤ産業(株)へ合板材の出荷を開始しました。これまで木材チップとして低単価で取引されていたトビ腐れ材が、合板規格として出荷できるようになり、低質材を多くかかえる当組合の林産事業の拡大につながりました。

飯山支所機材倉庫設置



飯山市静間伍位野に機材倉庫を設置しました。水道や簡易トイレを備え、飯山支所の技能職員の集合場所として利用しました。

主な出来事

- | | | |
|---|--|---|
| <p>5月 ふるさとの森づくり県民の集い
(第57回長野県植樹祭)
(下伊那郡根羽村)</p> | <p>2月 芳川修二木島平村長、初当選</p> <p>2月 竹節義孝山ノ内町長、初当選</p> <p>12月 70年ぶりの異常寒雪</p> <p>9月 石田正人飯山市長、初当選</p> <p>8月 村井仁長野県知事、初当選</p> <p>7月 梅雨前線の影響で千曲川が増水し、床上・床下浸水相次ぐ</p> | <p>2月 第1回東京マラソン大会開催</p> <p>1月 最高気温35度以上の日を「猛暑日」とする(気象庁)</p> <p>11月 戦後最長に景気回復、「いざなぎ景気」超え、</p> <p>9月 第一次安倍政権発足</p> <p>8月 冥王星が太陽系惑星から外れる</p> |
|---|--|---|